



介護老人保健施設（老健）について

くらて病院では、「介護老人保健施設（以下、老健）」として「鞍寿の里（あんじゅのさと）」を開設しています。老健は、在宅復帰と在宅療養支援を目的とした公的な介護保険施設です。医療と介護、リハビリを組み合わせ、生活機能の維持・向上を支援します。鞍寿の里では、入所と通所（デイケア）サービスを提供しています。

■ 老健の主な特徴

- 在宅復帰を目指したりハビリ中心の支援
- 医師・看護師・リハビリ専門職が配置
- 利用期間は3～6か月程度が目安
- 日常生活の介護（食事・入浴など）も行い、退所後の生活を見据えたケアを提供します。



■ 老健への入所

【対象者】

65歳以上で要介護1以上の認定を受け、病状が安定している方

【サービス内容】

- 在宅復帰を前提としたりハビリ
- 生活・身体介護
- 医師の管理のもとでの医療ケア
- ※短期入所療養介護（ショートステイ）の利用も可能です。

【費用負担】

- 原則1～3割負担
- 月額が目安：約9万～15万円
- ※収入や介護度、施設条件などにより異なります。

メリット

リハビリ専門職による機能訓練が充実
医療体制が整っている
民間施設に比べ費用負担が比較的少ない

デメリット

生活支援サービスがやや少なめ
個室が少なく、プライバシー確保が難しい
入所期間は原則3～6か月程度
内服薬の調整が必要となる場合がある

■ 老健への通所(デイケア)

【対象者】

要支援1以上の認定を受けた方

【サービス内容】

- 自宅から施設へ通所
- リハビリ、入浴、健康チェック、レクリエーション
- 多くの施設で送迎あり
- 医師が在籍しており、リハビリ専門職による支援あり
- ※介護度により利用可能日数が異なります。

【費用負担】

- 原則1～3割負担

※通所サービスには、デイケアとよく似たサービスとして「デイサービス」があります。

デイケアとデイサービスの違い

- 【デイケア】
- 医療・リハビリに特化
 - 退院後の機能回復を目指す方向性
 - 料金は高め
- 【デイサービス】
- 介護に特化
 - 食事や入浴など生活支援が中心
 - 利用料金が比較的抑えられる

施設選びのポイント

現在は、様々なサービスを提供する施設が増えており、体験利用するなどしてから利用することやご家族の目的に合った施設選びが大切です。また、ケアマネジャーに相談することをおすすめします。